

報道関係者各位

2019年7月31日

株式会社テリロジー

(JASDAQ スタンダード 証券コード：3356)

**テリロジーの連結子会社テリロジーワークスが米国BitSight社と代理店契約を締結
自動的にリアルタイムに算出されるサイバーセキュリティの評価サービスを開始
～サプライチェーンのサイバーリスクスコアリングを提供～**

株式会社テリロジー（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：阿部 昭彦、以下「テリロジー」）は、当社連結子会社の株式会社テリロジーワークス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：宮村 信男、以下「テリロジーワークス」）が米国 BitSight Technologies Inc.（本社：マサチューセッツ州ボストン、CEO & President：Tom Turner、以下「BitSight 社」）と代理店契約を締結し、同社が提供するサイバーセキュリティをリスクスコアとして定量的に評価するサービスの販売を 2019 年 8 月より開始することを発表いたします。

昨今増加しているサイバーセキュリティのインシデントを分析すると、その多くがサプライチェーンや関連会社の脆弱性を突く攻撃から始まっています。また、サイバーセキュリティを考える場合、単体のセキュリティの強化を図るだけではなくサプライチェーン全体のセキュリティレベルを高める必要があります。この状況のもと、第三者の立場で、サプライチェーンに参加する個々の企業のサイバーセキュリティリスクの評価を行うサービスが普及しつつあります。

BitSight 社は、サイバーセキュリティをリスクスコアとして定量的に評価するサービスを提供するリーディングカンパニーです。また、同社が提供する BitSight セキュリティ評価プラットフォームは、客観的な評価基準によるリスクスコアをリアルタイムに算出することが可能で、すでに世界中の 1,500 以上の企業で使われているセキュリティ評価サービスです。

この BitSight 社のプラットフォームは、テリロジーグループが提供する様々なセキュリティサービスとのシナジーがあり、既存の顧客基盤への展開が可能です。特にグローバルに展開する企業や組織にとって関連会社やサプライチェーンを構成する重要な企業群を狙う攻撃者の存在は大きなリスクです。テリロジーグループの保有する脅威情報の調査能力と BitSight 社のリスクスコアリングのアルゴリズムを併用することでインシデントを未然に防ぎ、また迅速なインシデントレスポンスが実現できます。

なお、BitSight 社が提供するセキュリティ評価プラットフォームのサービスは以下のとおりです。

BitSight セキュリティ評価プラットフォームについて

●自動的にリアルタイムに算出されるサイバーリスクスコア

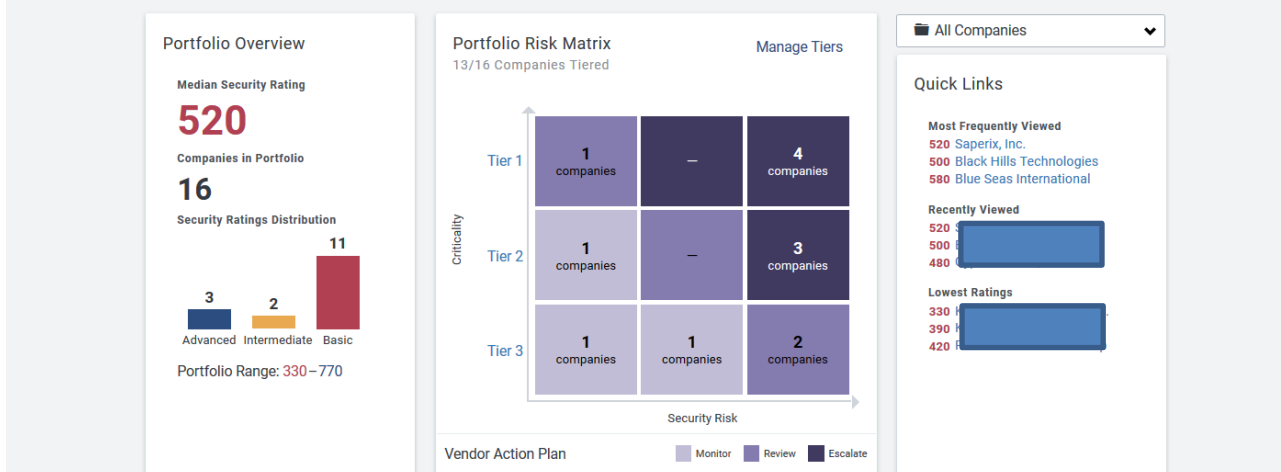
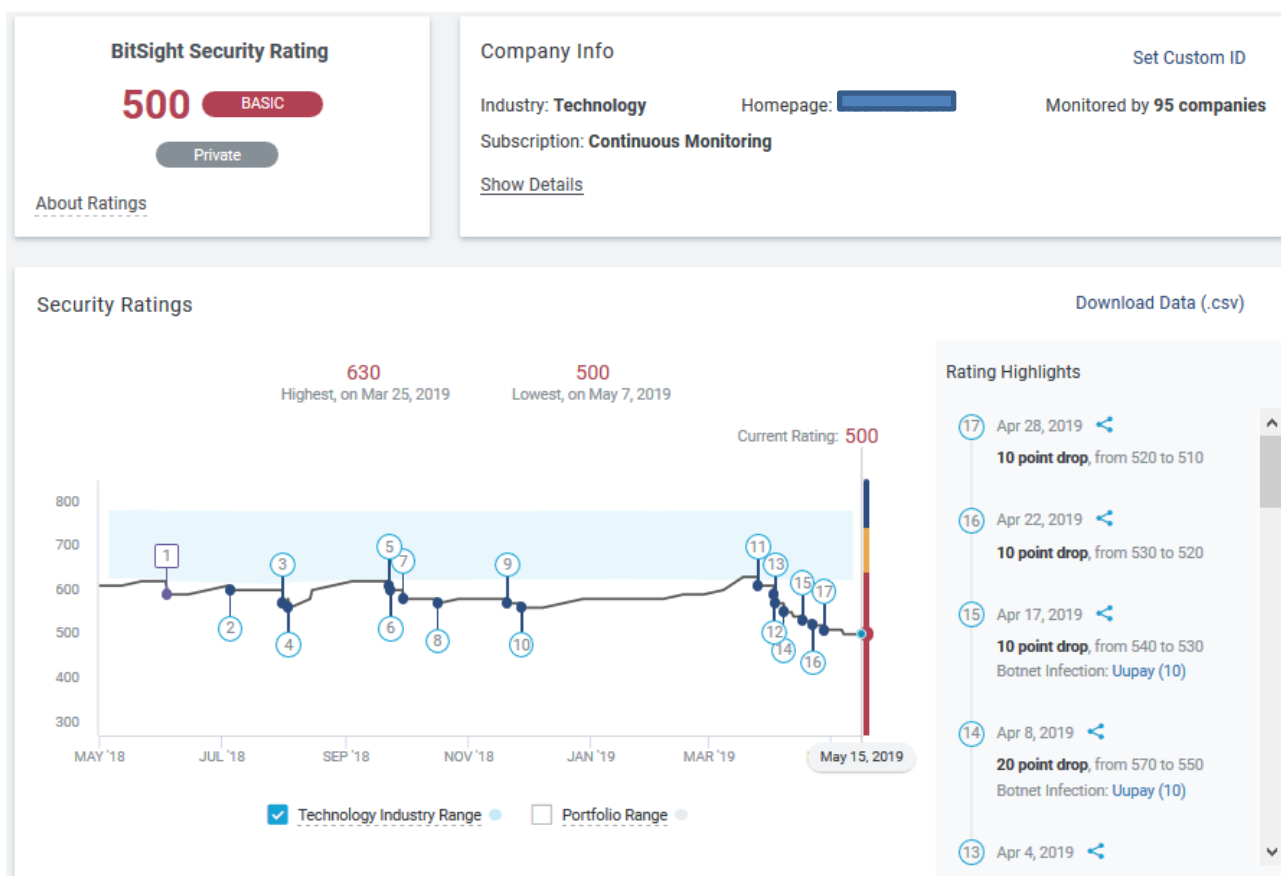
BitSight のセキュリティ評価は数十億超のイベント/日の収集データから、顧客事業に関わる情報を独自にアルゴリズムで分析、分類し、23 項目の指標をベースにスコアリングされます。結果は BitSight のダッシュボード上で確認でき過去のトレンドや同業他社とのベンチマークが可能になります。

●優れたインターフェース

多くのビジネスにとってサイバーは大きなリスク要因です。自社に対するサイバー攻撃、情報漏洩、フィッシング詐欺、脅迫などサイバーに関連するリスクは増加する一方です。そしてサイバーリスクを技術的な課題にとらえるのではなく、サプライチェーンを含むビジネス上の課題にとらえるべきです。

BitSightはこの課題に対して最適な解決方法を提供します。取引先や関連会社のサイバーリスクスコアを様々なソースから収集したデータとアルゴリズムにより、自動的に生成します。同業他社とのベンチマークなど複数の観点から総合的な自社のリスクスコアをダッシュボードから確認でき、リスクスコアの変動はリアルタイムに通知されます。

■BitSight セキュリティ評価プラットフォームのダッシュボード



本リリースに記載されている社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

【BitSight Technologies Inc.について】

BitSight 社は、2011 年に米国ボストンで設立されたサイバーセキュリティ評価サービスのパイオニア企業として、サイバーセキュリティをリスクスコアとして定量的に評価するサービスを提供しています。

同社の客観的な評価基準によるリスクスコアをリアルタイムに算出する SaaS 型サービスは、すでに全世界 1,500 以上の企業に採用されています。スコアの算出は Compromised System(マルウェアなどに感染しているノード数)、User Behavior(P2P ネットワークのモニタリング)、Diligence(システムの設定ミスなど)をインプットとして用い、独自のアルゴリズムにより算出しています。また世界最大級のシンクホールインフラを保有する AnubisNetworks 社を子会社として傘下に抱えており豊富なデータソースに強みがあります。なお、算出されるリスクスコアをベースに、同業他社とのベンチマークも可能です。

URL : <https://www.bitsight.com/>

【株式会社テリロジーワークスについて】

株式会社テリロジーワークスは、自社開発製品であるパケットキャプチャプロブの momentum に関連するソフトウェア開発事業会社として 2017 年に設立されました。現在はビジネスドメインをサイバースレットインテリジェンスサービスに拡張し、ダークネットに関する調査サービス、サイバーリスクに関するアセスメントサービス、フィッシング対策サービス、OSINT サービス、各種トレーニングサービス等を、主に官公庁、金融機関、重要社会インフラ企業に対して提供しています。

URL : <http://www.terilogyworx.com/>

【株式会社テリロジーについて】

株式会社テリロジーは、1989 年に会社設立、セキュリティ、ネットワーク、モニタリング、ソリューションサービスの 4 つのセグメントを中核に、市場および顧客ニーズに対応したハードウェアからソフトウェア、サービス提供までの幅広い製品を取り扱うテクノロジーバリュークリエイターです。顧客は大企業や通信事業者を中心に 300 社を超え、ネットワーク関連ビジネスでは豊富な経験と実績を上げています。

URL : <https://www.terilogy.com/>

本件に関するお問い合わせ先

【製品・サービスに関するお問い合わせ先】

株式会社テリロジーワークス
ビジネス開発部

TEL : 03-3237-3291、FAX : 03-3237-3293

e-mail : tw-sales@terilogy.com

【報道関係者お問い合わせ先】

株式会社テリロジー

マーケティング (広報宣伝) 担当 齋藤清和

TEL : 03-5213-5533、FAX : 03-5213-5532

e-mail : marketing@terilogy.com